

キャラクター名	プレイヤー名
安曇 匡正(アズミ タダマサ)	

シンドローム	ソラリス ソラリス	ワークス	高校生	カヴァー	高校生
オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	感染	衝動	嫌悪	初期侵食率	29%
出自	待ち望まれた子	経験	裏切り	邂逅	借り

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	4
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	6	0	0			6	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
腕の達人(コバルト・ソラリス)+腕の達人(7キラー)	交渉	6r		7/8		C値: 8/7、装甲無視
腕の達人(コバルト・ソラリス)+腕の達人(腕の達人)+腕の達人(7キラー)	交渉	6r		42/53		1G3回、C値: 8/7、装甲無視
腕の達人(コバルト・ソラリス)+腕の達人(腕の達人)+腕の達人(腕の達人)+腕の達人(7キラー)	交渉	6r+8		60		1G2回、C値: 7、装甲無視
力の霊水				+1D/+2D		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
コネ: 要人へのコネ		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス消費
		申し子	P	N	
		裏切った友人(UGNチルドレン)	P 遺志	N 隔意	
		"リヴァイアサン"霧谷雄吾	P 誠意	N 憐憫	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	12	残り財産P:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ソラリス	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	(EA128)C値-[LV](下限:7)							
絶対の恐怖	7	3	メジャー	視界	-	<交渉>	-	
効果:	(EA115)「攻撃力:+LV」の射撃攻撃、装甲無視							
神の御言葉	7	4	メジャー	-	-	<交渉>	リミット	
効果:	(EA118)1G3回、《絶対の恐怖》と組み合わせて使用、攻撃力に+[LV×5]							
アキュラシー	1	2	メジャー	-	-	効果	Dロイス	
効果:	(RM117)攻撃の命中判定の達成値に+[LV×2]あらゆる攻撃と組み合わせて使用可能。							
力の霊水	3	4	オート	視界	単体	自動	80↑	
効果:	(EA117)1R1回、対象が行うダメージロールに+[LV]D。自身を対象にできない							
オーバードーズ	1	4	Xジャーリアクション	-	-	シンドローム	100↑	
効果:	(EA117)1G[LV]回、組み合わせたすべてのエフェクトのレベルを+2する。使用回数は増加しない							
声なき声	★	-	メジャー	視界	シーン(選択)	自動(※)	-	
効果:	(EA119)幻覚伝達物質を媒介に離れた相手に思念を伝える。心を開いた相手とならば意思疎通が可能。必要ならば<RC>による対決を行う							
竹馬の友	★	-	メジャー	至近	単体	自動(※)	-	
効果:	(EA119)幻覚物質によって認識をかく乱させて、相手からの信頼を得る。エキストラにしか効果を発揮しない。必要ならば<交渉>による対決を行う							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

◆概要
立場上は高校生。オーヴァード絡みの事件に関しては自身のスタンスでFHにもUGNにも与する蝙蝠。

ある時事件に巻き込まれてオーヴァードとして覚醒。能力を開花させていく中でFHとUGNの両方の側面を見たため『オーヴァードの異常性』を忌み嫌っている。適性があったために世間でもてはやされているが、その実自身がいつ化け物になってもおかしくないことを理解していない周囲に辟易している。言動に常に棘がある感じで、その言葉の刃と精神感応とも呼べるレベルのオーヴァードの能力故に相手の心をズタズタにする『廃人産産機』といった異名もある。

◆パーソナル
能力故に少し気を緩めようと周囲を操ってしまう可能性への恐怖故の拒否反応の側面が強く、そういったことから相手との会話では斜に構えた言動が多く人付き合いも上手とは言えない。
能力に覚醒した際に自身を導いてくれたのが当時学校に潜入していたUGNチルドレンで友人だったその人物から世界の裏側についてある程度聞かされている。そしてオーヴァードが当たり前の日常に存在しないことを理解し、そういった日常を生きたいと願った友人の願いから『自分たちが当たり前を享受できる世界』を壊しうるすべてを悪と考えるようになる。
上記の点からFHであろうUGNであろうが『悪』と感じた相手に噛みつく姿勢から要注意人物という見方をされているが『自身の欲望に対して忠実に動いている』という点でFHの理念を体現している程度の見逃しが入っている模様。その傍目にわざわざ友人の死を知らせてくれた霧谷雄吾に対して複雑な気持ちを持っているようで、その側面からUGNのスパイではないかという疑惑も常に付きまどっている模様。
レネゲイドビーイングについては現時点で遭遇の機会がないためどちらかと同じ『化け物』としてのイメージがあるようで、その存在自体を毛嫌いしている節がある。

◆補足
エンドラインに合わせるにあたって以下の点を引き継いでいる状態です。